

令和2年度第1回 長野市廃棄物減量等推進審議会 議事録【要旨】

【開催概要】

開催日時：令和2年11月20日（金）14時から15時15分

開催場所：長野市リサイクルプラザ2階 大会議室

【次第】

- 1 開 会
- 2 委嘱書交付及び委員紹介
- 3 環境部長あいさつ
- 4 事務局自己紹介
- 5 正副会長選出
- 6 副会長あいさつ
- 7 諮 問
長野市一般廃棄物処理基本計画の策定について（諮問）
- 8 議 事
長野市一般廃棄物処理基本計画の策定について
- 9 その他
- 10 閉 会

【会議資料】

- ・資料1 長野市廃棄物減量等推進審議会について
- ・資料2 長野市廃棄物減量等推進審議会名簿
- ・資料3 長野市一般廃棄物処理基本計画の策定について（諮問書写し）
- ・資料4 長野市一般廃棄物処理基本計画の策定について（説明資料）
- ・資料5 令和2年度長野市ごみ処理概要
- ・資料6 令和2年度長野市し尿処理概要
- ・家庭用資源物とごみの出し方保存版
- ・令和2年度サンデーリサイクルと小型家電回収のご案内
- ・えこねこ通信
- ・食品ロス・プラスチック廃棄物削減啓発チラシ
- ・事務局職員名簿

【出席委員】 14名

【欠席委員】 1名

【事務局】 9名

【報道・傍聴者】 0名

【会議内容(要旨)】

1 開 会

- ・ 会議の成立と公開について報告（事務局）
- ・ 資料1「長野市廃棄物減量等推進審議会について」により説明（事務局）

2 委嘱書交付及び委員紹介

- ・ 委嘱書交付は、時間の都合上、事前に机上へ配布（事務局）
- ・ 資料2「長野市廃棄物減量等推進審議会名簿」により紹介（事務局）

3 環境部長あいさつ

令和2年度第1回目の長野市廃棄物減量等推進審議会の開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。本日は忙しい中、ご出席いただき感謝申し上げます。

また、昨年度は大変お世話になった。この場を借りて感謝申し上げます。

環境部としては、昨年度は4月に資源再生センターの火災へ対応し、そして10月には令和元年東日本台風災害への対応として、災害で発生した災害廃棄物の処理、また損害家屋の公費解体の処理など、現在も続けているところ。皆様方には大変ご迷惑、ご心配をおかけしたかと思うが、無事乗り切ってきた。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、会議やイベントなどの開催に際し、感染症への対応策をなお求められているが、本日無事開催でき安心したところ。

本日は、長野市一般廃棄物処理基本計画の策定についてご審議をいただきたい。平成29年度に施行した現在の計画が、令和3年度に計画期間満了となることから、新たな計画策定のため、貴審議会へ諮問させていただきたいと思う。皆様の様々のご意見を踏まえながら、計画を取りまとめて参りたいと思う。長い策定期間となるが、ご協力をよろしくお願ひしたい。

本日は、よろしくお願ひ申し上げます。（環境部長）

4 事務局自己紹介

「事務局職員名簿」の順に自己紹介（事務局）

5 正副会長選出

（徳武委員）事務局案を提示いただきたい。

（事務局） 会長には、昨年度まで副会長をお勤めいただいた食品学のエキスパートである、小木曾委員にご就任いただきたいとご提案申し上げます。また、副会長には、昨年度し尿処理手数料の改定にご尽力いただいた学識経験者である、鄭委員にご就任いただきたいとご提案申し上げます。

《拍手で賛同の意を表明》

6 副会長あいさつ

長野市廃棄物減量等推進審議会副会長に就任したので、一言ご挨拶申し上げます。先ほど副会長に選出された鄭暁静と申します。本日は、小木曾会長の欠席により、代理を務めさせていただく。不十分な点があるかと思うが、よろしくお願い申し上げます。

今年は新型コロナウイルスの影響で、このように集まる機会がなかなか無かったと推察する。本日は、長野市一般廃棄物処理基本計画の策定について、皆様と内容を確認していきたいと思う。また、会議に先立ち、事務局から今年度と来年度のスケジュールを聞いたが、なかなかハードなスケジュールになっていると感じた。副会長として、会長をしっかりサポートしていきたいと思う。今後ともよろしくお願い申し上げます。（副会長）

7 諮問

「長野市一般廃棄物処理基本計画の策定について」諮問書を環境部長から副会長へ手交

8 議事

長野市一般廃棄物処理基本計画の策定について

◇資料4「長野市一般廃棄物処理基本計画の策定について（説明資料）」、資料5「令和2年度長野市ごみ処理概要」、資料6「令和2年度長野市し尿処理概要」により説明（事務局）

（副会長） 何かご質問等ありましたらお出しいただきたい。

<以下、質疑応答>

（河村委員） ごみの重量は減っているが、体積は増えている点について、もう少し説明いただきたい。焼却処理のコストや量は減ってはないということか。

（事務局） ごみの体積が増えている点というのは、あくまで袋の購入数が増えている点というところをご留意いただきたい。私たちの生活を長いスパンで見返しますと、ごみは段々軽くなってきていることが感覚としてお分かりいただけると思う。例えばペットボトルをご想像いただくと、昔のペットボトルは固くて重かったと思う。それが今段々軽くなってきている。他のごみでもそういう事が言え、企業努力によって出すごみは軽くなっているのが、市が処理するごみの重量は減っているが、ごみを袋に入れて出すときには嵩張って袋の量が増えているのが想像できる。ごみを実際に焼却などする時には、ごみ収集車で圧縮したものがごみ処理場に収集されてくるので、ごみ処理コストなどは増加していない。

(河西委員) 基本計画では長期的視点ということが謳ってあるが、長期的視点というのは、5年先なのか10年先なのか、またそれに向けた数値目標も設定する必要があると思うが、審議会委員自身が資料を集めて議論するのか、それとも事務局案が提示されてそれを議論するのか、議論の方法について少し説明をいただきたい。

(事務局) 長期的視点と言うのは、今後5年間の計画を作成いただきたい。また、5年後の数値目標を皆様に議論いただきたい。議論いただく際には、事務局で人口の推計など情報収集して、ごみ量の推計値をお示しして議論いただきたいと思っている。数値目標については3回目か4回目の審議会を予定している。

9 その他

○本日の議事録は、事務局でまとめたものをお送りし、承認後に公開したい。簡単な日時や概要等をまとめた簡易的な開催結果と本日の資料は、別途ホームページで公開させていただく。(事務局)

10 閉会

(15時15分閉会)